



下山小だより

身延町立下山小学校
Tel 0556-62-5107
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

1学期ありがとうございました

71日間の1学期が、明日終了します。4月に新しい学年に進級し、気持ちも新たにスタートをきった子どもたち。1学期間、日々の授業を大切に、毎時間のめあてに向かって各教科の学びに真剣に取り組みました。また、自分のめあて、目標に向けてしっかりと努力を続けてきました。たくさんの場面で、がんばる姿を見ることができました。それぞれに成長が感じられた1学期だったと思います。

1学期間、子どもたちが安全に充実した学校生活を過ごせたのも、保護者の皆様、地域の皆様方のご協力があったこそだと思います。本当にありがとうございました。

7月22日から8月25日まで35日間の夏休みになります。子どもたちも楽しみにしている夏休み。長い休みならではの経験を積んでほしいと思っておりますが、再び、新型コロナウイルス感染症が広がってきています。引き続きご家庭でも感染防止に努めていただきたいと思います。同時に、熱中症や事故等にも十分気を付けていただき、安全で有意義な休みとなるよう願っております。

8月26日の始業式に、95名の元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。

ゲーム集会

7月7日の6校時にゲーム集会が開かれました。たてわり班で協力してゲームに挑戦し、得点を競い合います。ボーリング、玉入れ、ジェスチャーゲーム、豆移しゲームにそれぞれ挑戦します。初めてのたてわり班活動なので、自分のたてわり班のメンバーをおぼえ、仲良くなることが目的です。4年生以上はリーダーらしく下級生に接し、3年生以下の児童は班のメンバーを憶えて仲良く楽しく活動することができました。ルールをしっかりと守り、友達を応援しながら、楽しいゲーム集会となりました。



あけぼの大豆学習

3年生はあけぼの大豆の学習を行っています。今年度も、講師として小林あゆみさんにお越しいただきました。まず、教室で〇×クイズやイラストを使ってのわかりやすい説明を受け、しっかり学習することができました。初めて聞くこともあり、みんな興味津々でした。

次に、小林さんの農園に移動し、播種の体験です。竹棒をガイドにして、一人一人丁寧に種まきを行いました。みのワンも駆けつけ、学習の様子を見守っていました。

今年度は、やまなし食農菜園教育モデル実践事業として、県、町と連携し、学習用DVDを作成し、県内の小学校へ配布し学習に役立てていただく予定です。



水の学習

4年生が水のゆくえの学習で見学に行きました。まず、歩いて下山小の近くの下山第1水源に行きました。水をどのように配水池まで送るかを学びました。次に、バスで高台にある配水池に行きました。消毒の方法や配水のしくみについて説明を受けました。最後に身延浄化センターに行きました。下水処理について詳しく知ることができました。実物を見ながらの丁寧な説明により、疑問も解決し、学校での学びを深めることができました。



社会科校外学習

6月17日に、社会科の校外学習に行きました。まず、県立博物館で、展示見学や体験を通して、昔の人々の暮らしについて考え、理解することができました。次に、考古学博物館に行きました。学芸員の方の説明を聞きながら、火起こし体験や古墳の見学を行いました。出土品の展示等も見学し、歴史について深く学習することができました。



町探検

1学期、2、3年生が生活科と社会科の学習で町探検を行いました。どの地域でも暖かく迎えていただき、親切に説明や指導をしていただきました。体験活動も行わせていただき、実感を伴って学ぶことができ、良い経験となりました。地域の方々の温かさに触れ、地域のすばらしさをたくさん発見することができました。子どもたちも地域をますます好きになったと思います。ご協力ありがとうございました。



金曜集会で自己決定についての話をしました。以下のような内容です。

国連の「世界幸福度報告書」における日本の幸福度は、2018年は54位だったそうです。そこで、2018年に日本人の幸福度に関する調査研究が行われました。その研究の調査結果として示されたのは、日本人の幸せに「自己決定」が重要であるということでした。所得や学歴が高いことより、自己決定により進路を決定した人の方が幸福度が高くなるそうです。

子どもたちが将来幸せに暮らしていくために、自己決定力をつけることも大切であると考えます。自己決定力をつけるためには、自分で考えて、自分で決める経験を重ねることが必要です。次のことを意識して生活してほしいと思います。

- 1 服を自分で決めたり、本を選んだり、授業中に意見を持ったりするなど、小さなことを自分で決めるようにする。
- 2 決めるとき、なぜそれを選んだのか、しっかり考え、理由を持つ。
- 3 毎日、自主学習について、何をいつ、どのようにやるか決める。

将来、大きなことを自己決定できるよう、小学生のうちから、小さな自己決定を積み重ね、自分の考えを持って行動できるようになってほしいと思います。自分の力で人生を切り開き、自分らしい人生を歩めるように。

文責 校長 新田 修